



見ようとしなければ見えない。

— 中学校区小中一貫教育の総括と次年度への方向づけを —

小中一貫教育係嘱託指導主事 丸山 公一

「小中一貫教育全国サミット in 三条」の研修会の中で興味深い話を聞きました。
私たちが日常的に目にしているロゴマークについてです。

- 「フェイスブック」を使っている人に、そのロゴマークを描くことができますか、と問われても、鳩（？）のマークの向き、羽の数などが正しく描けない人が多いという事実。
- 「セブンイレブン」の文字はどれですか、と問われても、7 E L E V E n の最後の文字が小文字か大文字か知っていないという事実。Nは小文字nでした。

小中一貫教育が全中学校区でスタートして2年目の半ばを過ぎました。どの中学校区においても、小中一貫教育グランドデザインをもとに、ねらいを明確にし、組織的に取り組んでいることが分かります。

今年度始めた「1日異校種体験研修」は、小学校・中学校の特性を改めて認識できた、教科指導の在り方を考える機会になった、よりつながりを持った学習指導や生徒指導の大切さを実感できたなどの言葉を聞くことができました。

研修の形態も、半日×2回で実施したり、出前授業を組み合わせたりして中学校区の独自のスタイルを創意工夫して意欲的に取り組んでいます。

「小中交流活動」では、多様なアプローチの仕方を工夫するとともに、一方の計画に他方がただ参加するだけでなく、校種の立場を明確にした活動のねらいをもって参加する意識が多くみられるようになりました。



中学校の音楽発表を聞きに行く小学生は、「あー、中学生ってすごいな。」ということだけでなく、郡市音楽交歓会の自分たちの課題と改善方法を見つけ出すという目的をもって参加していました。

中学校体験学習では、中学生の自己有用感、達成感を高めるだけでなく、小学生自身が何を知りたい、どのような構えをもって進学したらいいかなどを項目ごとに目的をもって参加していました。

これから、学校評価等をふまえ、次年度のグランドデザインの設定や取組を見直していく時期になります。これまでの取組は、学力向上や中1ギャップ解消に大きな成果があったものと思われま

す。しかし、さらに目指す姿の実現に迫る方向や具体策の吟味、小中教職員の共通理解、共通姿勢づくりをレベルアップしていくことが大切です。
未来を拓く児童生徒に「ふるさと十日町市を愛し、自立して社会で生きる力をつける」ため、どのように「楽しい学校生活」「よく分かる授業」を実現して小中一貫教育を推進していくか、小中教職員が同じ方向をしっかりと「見て」、かつ教職員一人一人が主体的に「見て」欲しいと思います。



教育センターより

エキスパート教員研修について

他の教員のモデルとなるような優れた教育実践を行っている教員を「エキスパート教員」に委嘱し、その高い教育指導技術を普及することにより教員の指導力向上を図ることを目的に、今年もエキスパート教員研修を実施しました。



今年度、エキスパート教員をお願いしたのは、十日町小学校の大淵利枝子先生です。11月27日、4年生の国語「ごんぎつね」の授業を公開していただきました。ふれあいの丘支援学校の友だちに「ごんぎつね」の劇を見てもらうことを目標に、子どもたちがグループごとに演出の工夫を話し合いながら読み進める授業でした。驚いたことに、授業者の大淵先生が授業中に学級全体に発した言葉は「そろそろ時間だよ」と「劇団日記を書きましょう」の2言だけ。まさに、子どもたちが主体となり協同的に学びを創り上げていく授業でした。子どもたちに目的意識をもたせ、学習方法を体得させ、表現の楽しみを味わわせれば、子どもたちは自ら学習に取り組むという大淵先生のエキスパートとしての主張が明確に表現された素晴らしい授業でした。

トピックス

■高校教諭による小学生の書道指導

12月16日（水）、倉俣小学校で、十日町高校教諭による書道指導がありました。

国語科の2名の先生が、高学年と中学年の書写の時間に書き初めの文字の指導をしたものです。

その指導は非常に具体的なものでありました。姿勢、筆の持ち方、用紙の置き方をはじめ「入筆の時の角度は45度が自然」、「横に10度上げる」「手本はすぐ脇の真横に置く」「審査員は太い字を好む」「30回くらい眼を動かし手本をよく見て書く」「小筆は肘をついて這いつくばって書く」・・・など非常に分かり易く、すぐにできるものでした。

それ以上に、徹底的に褒めて褒めて指導していたのが心に残りました。

「うまく収めたなあ」「はねがうまい！」「汚さないで書いたね。」「払いがちゃんとできた。」「名前の位置がいいね。」・・・マイナスな表現は一言もありませんでした。子どもたちは、本当に楽しそうに書写に取り組んでいました。



この取組は、水沢小学校、中条小学校、吉田小学校、下条小学校でも行いました。1月に入って、橘小学校、田沢小学校、千手小学校でも行う予定です。

小中一貫教育とは少し視点が違いますが、今後書道だけでなく、多様な教科指導において高校との連携が考えられるのではないのでしょうか。

■東京都品川区の学校訪問

12月4日（金）、小中一貫教育で先進的な取組をしている東京都品川区を市教育委員会及び学校関係者で訪問しました。「JET※（日本人英語指導者）の活用と独自カリキュラムで実践的な英語力を育む」授業を行っている品川区立芳水（ほうすい）小学校の授業を見せていただき、その取組を紹介していただきました。

早くから小中一貫教育の構造改革特区に指定されている品川区では、小学校1年生から英語を教科として位置付け、小中9年間の視点で一貫性のあるカリキュラムを編成しています。ここ数年、JET（日本人英語指導者）をモデル校に配置し、特に「話す」「聞く」の指導を充実させ、読み書きの指導にも重点をおく新しいカリキュラムの研究も進めているとのこと。

※注 JETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業 The Jpan Exchange and Teaching Program）とは違います。

■中学校区の取組紹介（12月～1月）

中学校区名	12月の取組	1月の予定
拡大中学校区 	■12月25日（金）コーディネーター会議 平成28年度の拡大中学校区年間行事計画の検討及び日程調整などを行いました。	☐ 1月19日（火）～25日（月） 「元気生活1.2.3、家庭学習強調ウィーク」
南 中学校区  【数学授業公開】	■12月9日（水）学区教職員研修会 中学校数学の授業公開と協議 南中学校 2年数学「三角形の内角の和を使って」 ■中学校区特別支援学級交流会 各小中学校の児童生徒が、南中を会場に交流会を行いました。 ■12月中 小中一貫各班会議 1年の活動のまとめと次年度への提言 ■12月中 南中学校区小中一貫だよりNo.5の発行	☐ 1月20日（水）コーディネーター・各班班長会議 ☐ 1月25日（月）南中学校区小中一貫教育推進会議 ☐ 1月中 南中学校区小中一貫教育だよりNo.6の発行
吉田中学校区	■12月10日（木）吉田中学校区教務主任会議 吉田中、鑑島小、吉田小の3校で次年度の年間行事予定を調整しました。	☐ 特記事項なし 
下条中学校区	■12月15日（火）異校種体験研修 下条中の真柄教諭が下条小にいき、小学校授業の参観や、6年理科の授業実践を行いました。 ■12月24日（木）小中合同職員会議	☐ 特記事項なし 【異校種研修】→ 
水沢中学校区  【一貫教育三部会】	■12月14日（月）小中一貫教育三部会 中学校区全教職員が一堂に会し、今年度の取組の振り返りを行い、次年度のグランドデザインを協議しました。 ■12月22日（火）地区教務主任連絡会 来年度の年間予定の調整を行いました。	☐ 1月13日（水）地区教頭教務主任会 ☐ 1月21日（木）中学校入学説明会 ☐ 1月25日（月）中学校区計画訪問 馬場小学校
川西中学校区 	■12月16日（水）小中一貫教育だよりNo.2を発行しました。	☐ 1月12日（火）～15日（金） 第3回パワーアップ週間＝小中合同の生活改善の取組 ☐ 1月下旬 親善スキー大会に向けての小学校の合同練習（小小連携）

中里中学校区  【薬物乱用防止教室】	■12月2日（水）小中一貫教育推進部会 小中一貫教育評価計画及び今後の日程について審議 ■12月3日（木）中里地区校長会及び中里なかよし保育園長との情報交換 ■12月11日（金）薬物乱用防止教室 田沢小6年、倉俣小及び貝野小の5，6年生合同で実施しました。 ■12月11日（金）中里地区子ども健全育成委員会 学校関係者、地域の健全育成員会が一堂に会し、挨拶運動やネットトラブル防止等の協議を行いました。	□～1月22日（金） 小中一貫事業評価集計結果の検討、今年度の成果と課題、及び次年度の方向性についての協議 □1月下旬 中里中学校区小中一貫だよりNo.3号の発行
松代中学校区 	■11月26日（木）～12月4日（金）松代中学校区家庭学習強調週間 ■12月8日（火）松代中学校を会場に、郡市中教研社会科研究会を行いました。 ■12月24日（木）松代中学校区小中一貫教育だより「まつだいの子」を発行、全戸回覧。 ■12月25日（金）地区教育振興会 今年度の取組の評価と来年度への課題について、各部会に分かれて協議。	□1月中 小中合同のクロスカン트리一スキー練習、及び指導者の交流を行う予定です。 □1月中 松代小学校を会場に、授業公開・協議会を行います。
松之山中学校区  【里山学会】	▲11月30日（月）子ども里山学会参加 ・松之山小6年一地域に伝わる太鼓の“演武” ・松之山中1年一見つめて守ろう里山の自然「野鳥」、「棚田」、「温泉」 ・松之山こども野鳥の会一松之山に生息する鳥 ■12月は特記事項なし	□1月中 小中合同研修会 今年度の小中一貫教育の活動を振り返って次年度の取組を協議します。

□12月から1月にかけて、各中学校区小中一貫教育統括コーディネーターと教育委員会小中一貫教育係との連絡会を行います。